

What is KIRIN ?

OUR ACHIEVEMENTS & CHALLENGES to OVERCOME

キリンの成果と課題

「キリングループ2016年－2018年中期経営計画」初年度は、年初計画を上回る成果を上げ、順調なスタートを切りました。収益性の低下していた日本国内の清涼飲料事業、ブラジル事業、および豪州の乳飲料事業などの収益構造改革が進んだことに加え、新たな価値創造による成長への取り組みが順調に進捗しています。

しかし、国内ビール事業では、発泡酒・新ジャンルカテゴリーの販売数量減が課題となっています。また、豪州酒類事業では、ライセンスブランドの契約喪失により利益水準が低下します。これらの課題に対しては真摯に向き合い、適正かつスピーディーに対処していきます。

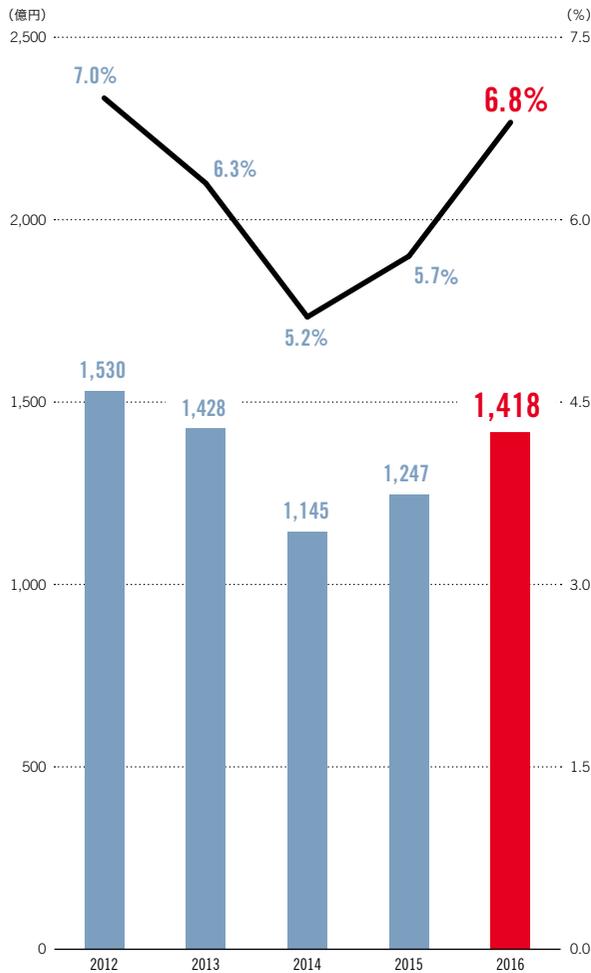
これからも構造改革を推進し、低収益事業の収益性を高めていきます。さらに、収益性の高いビール事業においても、商品・サービスのさらなる魅力化により、事業拡大を図り、収益基盤の強化に取り組めます。

目線を上げて 更なる飛躍を目指す

ACHIEVEMENTS

キリングroupの
連結業績推移

収益性の改善が順調に進む



■ 営業利益 (左軸) — 営業利益率 (右軸)

CHALLENGES

持続的な企業価値向上
実現への次の課題

1

ビール事業の一層の
収益基盤強化

- ▶ クラフトビールの拡大等、嗜好の多様化・個別化に対応した顧客価値創造の加速
- ▶ 東南アジアでの事業基盤の一層の強化

2

低収益事業の
構造改革の継続

3

医薬・バイオケミカルにおける
大型新薬の着実な上市と
グローバル展開